

小規模道路舗装補修工事特記仕様書

1. 受注者は、聖籠町長の指定する監督員の指示に従い、受注者の責任において発注書及び新潟県土木部標準仕様書に基づき施工すること。
2. 本特記仕様書は、舗装補修の総面積が11㎡以上100㎡以下の舗装補修について適用するものとする。
3. 施工箇所については、発注書で指示された場所を施工箇所とする
4. 工期は、発注書発出の日から45日間を標準工期とする。ただし、緊急を要するものについては発注者と受注者協議のうえ決定するものとする。
5. 受注者は、工事完了後速やかに完了届と竣工書類を提出しなければならない。
6. 発注書1ロット毎の金額の計算方法については、式1のとおりとするとする。

$$\text{工事価格（税抜）} = \text{総面積(㎡)} \times \text{施工単価(円/㎡)} \times \text{現場係数} \quad \cdots \text{式1}$$

7. 発注書1ロットの工事費は130万円以下で発注するものとする。
8. 工事価格については、千円未満の端数は切り捨てるものとする。
9. 現場係数については、表1と図1のとおり定義するものとする。なお施工条件によっては現場係数に表2の補正値を現場係数に加算するものとする。

表1

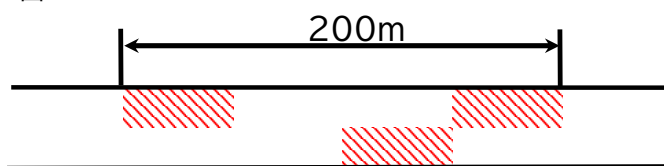
箇所数	現場係数
1か所	1.00
2か所	1.10
3か所	1.20
4か所	1.30

表2

施工条件	補正値
⑦密粒度アスコン(新20FH)改質Ⅰ型	0.03
横断歩道や停止線・とまれの文字等	0.03
交差点部の施工による補正(誘導員等) 図2黄色部	0.04

※道路交通法に基づく路面標示の引き直しは道路標示施工マニュアルによる

図1

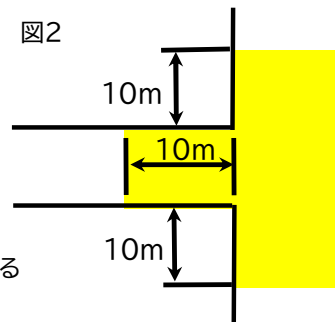


舗装補修箇所が1路線に複数あっても200m以内にあればを1箇所とする

…舗装補修箇所

ex.1寺島網代浜線〇〇㎡+新田江線〇〇㎡… = 総面積〇〇㎡

図2



10. 総面積は図1で定義された現場1箇所ごとの補修面積の加算値とし、整数単位で四捨五入とする。
11. 使用する舗材等は表3のとおり規定するものとする。

表3

補修工法	舗材	舗装厚	不陸整正	乳剤
オーバーレイ	⑬細粒度5F	1cm以上	—	タックコート PK-4
打ち換え(1層施工)	⑤密粒度アスコン(新20FH)【一般】または ⑦密粒度アスコン(新20FH)改質Ⅰ型【消融雪施設】	6cm	M-25 t=2cm 以上	プライムコート PK-3
打ち換え(2層施工)	基層 ②粗粒度アスコン20	6cm		
	表層 ⑤密粒度アスコン(新20FH)	5cm		

※施工方法(機械施工または人力施工等)については現場の状況に応じて任意施工とし、施工時の交通誘導員は2名配置とする

12. 施工単価については、施工単価=直接工事費 + 共通仮設費 + 現場管理費 + 一般管理費とする
13. 直接工事費には外側線または中央線の区画線設置工を含むものとし、外側線は溶融式実線 W=15cm、センターラインは溶融式破線 W=15cmとする
14. 契約期間中の施工単価の変更は原則として行わないものとする。
15. 本件における契約期間は契約日から令和8年3月31日までとする
16. その他疑義等が発生した際は、監督員又は監督補助員と協議の上決定するものとする。
17. 施工単価の区分については、別紙積算書による。

積 算 書

町内一円小規模舗装補修工事（単価契約）

施工区分	総和面積	施工単価① (税抜) (円/㎡)	積算額② ①×1.1 (円/㎡)	備考欄
オーバーレイ	11㎡～20㎡			(見積単価)
オーバーレイ	21㎡～50㎡			(見積単価)
オーバーレイ	51㎡～100㎡以下			(見積単価)
打換え（1層施工）	11㎡～50㎡以下			(見積単価)
打換え（2層施工）	11㎡～50㎡以下			(見積単価)
別紙特記仕様書による				

参考：小規模舗装補修執行見込み額 2,000千円

R7年度 町内一円小規模舗装補修工事（単価契約）

